

Epistula

大分県立芸術文化短期大学広報誌「エピストゥラ」

2020 Winter
vol.61

大分県立
芸術文化
短期大学

OITA
PREFECTURAL
COLLEGE OF
ARTS
AND CULTURE



アートマネジメントプログラム「クレヨン・アート」(附属図書館にて)

特集記事

芸短フェスタ2020報告

「EPISTULA」: 古典ラテン語で「手紙」という意味です。広報室からみなさまへ、芸文短大の「いま」を伝えるお手紙をお届けします。

Epistula

OITA PREFECTURAL COLLEGE OF ARTS AND CULTURE
PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

2020 Winter
vol.61

大分県立芸術文化短期大学広報誌「エピストゥラ」2020年12月10日発行 通巻61号
大分県立芸術文化短期大学 〒870-0833 大分市上野丘東1番11号 / TEL:097-545-0542(代表) / FAX:097-545-0543

EVENT CALENDAR イベントカレンダー

12月 DEC.	28(水) 16(水) 26(土) 27(日)	音楽科コンサートシリーズNo.109 管弦打コース演奏会 ~師走に心温まるひとときを~ 創作音楽劇「汚れた悲しみに~中原中也の生涯~」 冬季休業開始 Opera Piena di Vita 第30回公演 ファンパーディンク作曲 歌劇《ヘンゼルとグレーテル》
1月 JAN.	13(水)~25(月) 15(金) 17(日)・18(月) 18(月) 26(火)・27(水) 28(木)・29(金)	進級制作展 ~ 美術科美術専攻1年次生 & 専攻科造形専攻美術コース1年次生 作品展 ~ 電子音響音楽演奏会 小林道夫客員教授音楽特別レッスン イギリス湖水地方における「ツアーガイド」の仕事と「出会い」 卒業研究発表(国際) 卒業研究発表(情コミ)
2月 FEB.	28(火)~7(日) 5(金) 19(金)	第58回 美術科 卒業・修了制作展 音楽科コンサートシリーズNo.110 声楽コース演奏会~声の饗宴~ 第56回定期演奏会
3月 MAR.	6(土) 17(水) 18(木) 19(金)	パーカッショングループミレニアム22ndコンサート 第59回卒業演奏会 第27回修了演奏会 卒業・修了式

※各イベントは変更になる場合があります。

PICK UP EVENT ピックアップイベント

第59回 美術科 卒業・修了制作展

日時	2021年2月2日(火)~2月7日(日) 10:00~19:00(最終日は16:00まで)
会場	大分県立美術館OPAM
料金	無料

第56回定期演奏会

日時	2021年2月19日(金) 17:30開場/18:30開演(予定)
会場	iichikoグランシアタ
料金	入場料500円 (全席自由)

第59回 卒業演奏会

日時	2021年3月17日(水) 17:00開場/18:00開演(予定)
会場	iichiko音の泉ホール
料金	無料

第37回 修了演奏会

日時	2021年3月18日(木) 17:00開場/18:00開演(予定)
会場	iichiko音の泉ホール
料金	無料

入試情報

一般選抜(A日程)

【本学独自試験】※全学科で実施

出願期間	令和3年1月6日(水)~1月22日(金) ※消印有効
試験日	<美術科・音楽科>令和3年2月11日(木)・2月12日(金) <国際総合学科・情報コミュニケーション学科>令和3年2月11日(木)
合格発表	令和3年2月26日(金)14時(予定)

【大学入学共通テスト試験利用】※音楽科、国際総合学科、情報コミュニケーション学科で実施

出願期間	令和3年1月6日(水)~1月22日(金) ※消印有効
試験日	大学入試共通テスト実施日
合格発表	令和3年2月26日(金)14時(予定)

一般選抜(B日程)

【本学独自試験】※美術科、国際総合学科で実施

出願期間	令和3年2月24日(水)~3月9日(火) ※消印有効
試験日	令和3年3月16日(火)
合格発表	令和3年3月19日(金)14時(予定)

【大学入学共通テスト試験利用】※国際総合学科、情報コミュニケーション学科で実施

出願期間	令和3年2月24日(水)~3月9日(火) ※消印有効
試験日	大学入試共通テスト実施日
合格発表	令和3年3月19日(金)14時(予定)

※詳しくは「令和3年度 学生募集要項」または大学ホームページ内「入試案内」をご覧ください

情報を
いち早くGet!

大分県立芸術文化短期大学の公式Facebookでは、本学が主催するイベント・展覧会等のお知らせをはじめ、キャンパス内の様子や学生たちが行うさまざまな活動について報告しています。また、サークルやイベント、研究室等でもFacebookを立ち上げています。

<https://www.oita-pjc.ac.jp>

芸文短大 検索

大分県立
芸術文化短期大学

大分県立
芸術文化
短期大学



OITA
GEITAN
VISUAL
DESIGN



美術科
ビジュアル
デザインコース

Oita Geitan
Graphic Art
GA



美術科
グラフィックアート
コース

Oita Geitan
PD



美術科
プロダクト
デザインコース



音楽科



国際総合学科



情報
コミュニケーション
学科



芸短フェスタ2020

報告

第59回芸短祭
25日



11日 アートマネジメントプログラム2020
[iichikoグランシアタ アトリウム遊園地]



トートバッグ・ワークショップ

トレジャー・ハンター

26日 27日 28日 29日 30日 31日

アートマネジメント
プログラム2020
ジャック・オー・ランタン



23日 24日 25日

アートマネジメント
プログラム2020
クレヨン・アート



5日 芸短デザインスクール2020
イラストレーター：
上杉忠弘氏 セミナー



アートマネジメントプログラム2020
つくろう！きみだけのがっき！



1日 アートマネジメントプログラム2020
世界に1つだけのせっけんを
芸短生と一緒に作ろう！



11月

7日 音楽総合コース
作曲作品展



9日 青島広志の
「クラシック音楽って面白い！」



9月

2日 3日

佐藤美枝子客員教授声楽公開レッスン



23日 音楽科コンサートシリーズNo.107
若さあふれるコンサート



60周年記念イベント企画準備が進んでいます

大分県立芸術文化短期大学は2021年に創立60周年を迎えます。9月30日に60周年をPRするためのロゴマークと、学生主体で取り組むイベントなどの企画「芸短チャレンジ」にかかる募集説明を行いました。

ロゴマークには在学生、教職員、卒業生から50作品が出され、芸短チャレンジには在学生より6件の企画が出されました。

ロゴマークについては、次回エピストラにて採用作品を掲載する予定です。

また、芸短チャレンジはこれから、学生の企画が可能な限り実現できるよう協議を進めてまいります。



芸短チャレンジ説明会の様子(9月30日)



学生・卒業生・教職員より50案が集まりました。

これからのイベント

12月2日(水)
音楽科コンサートシリーズNo.109
管弦打コース演奏会～師走に心温まるひとときを～

12月16日(水)
創作音楽劇「汚れちまった悲しみに～中原中也の生涯～」

12月27日(日)
Opera Piena di Vita 第30回公演
フンパーディンク作曲 歌劇《ヘンゼルとグレーテル》

1月13日(水)～1月25日(月)
進級制作展～美術科美術専攻1年次生 &
専攻科造形専攻美術コース1年次生 作品展～

1月15日(金)
電子音響音楽演奏会

1月17日(日)、18日(月)
小林道夫客員教授声楽特別レッスン

1月18日(月)
イギリス湖水地方における
「ツアーガイド」の仕事と「出会い」

2月2日(火)～2月7日(日)
第59回 美術科卒業・修了制作展

2月5日(金)
音楽科コンサートシリーズNo.110
声楽コース演奏会～声の饗宴～

2月19日(金)
第56回 定期演奏会

3月6日(土)
パーカッショングループミレニアム22ndコンサート

3月17日(水)
第59回 卒業演奏会

3月18日(木)
第37回 修了演奏会



デザインキャンプ100の表彰式を行いました

美術科デザイン専攻プロダクトデザインコースは8月22日、23日に2020年度「デザインキャンプ100」を開催しました。

この企画は2日間でアイデアスケッチ100案創出を目標に、スケッチのスキルとデザイン思考を養うためのトレーニングで、今年度は新型コロナウイルスの影響で初めて大学構内および自宅で実施されました。

今年は「コミュニケーション・ロボット」をテーマに、29名の学生が試行錯誤しながらアイデアを練り上げました。その中から専攻科2年 大石咲月さん、岡部桃子さん、佐藤亜紀さん、田村葵さん、短大2年 垣花愛美さんのデザインが優秀作品に選ばれました。

10月5日(月)には小手川大助学長から表彰状が手渡され、デザインのイメージや制作時の苦労などを報告しました。



青柳晋先生によるピアノ特講を実施しました



8月31日(月)〜9月3日(木)の4日間、本学音楽ホールにて東京藝術大学教授、青柳晋先生によるピアノ特別講義を行い、本学専攻科音楽専攻、音楽科2年のピアノコースの学生24名が受講しました。

青柳先生は演奏表現について、作曲家の時代背景等を踏まえ、受講生に丁寧に指導してくださいました。今回は新型コロナウイルス感染予防のため、一部の学生はオンラインでの聴講となりましたが、理想とする表現に近づけるために取り組むべきことについて熱心に耳を傾けていました。

青柳先生からは「今後はもう一歩踏み込んで作曲家の特徴を理解し、作品に対して積極的なアプローチを心がけて」とお言葉をいただきました。

本学第二代学長「宇治山哲平」生誕100年 展示会イベントを学生が盛り上げました

10月30日(金)開催の「宇治山哲平展」に先立ち、10月19日(月)、美術科「美術の人と職業」の授業に大分県立美術館宇都宮壽氏をお招きし、美術館での仕事や役割についてお話を伺いました。

学芸員になろうとした動機や主な業務のお話の後、宇治山哲平の経歴や作品の時代背景、制作モチーフになったと思われる自然風景や文化財などを様々なエピソードを交え解説していただきました。



また、開会式では、本学音楽科生が弦楽アンサンブル演奏会で花を添え、メドレーなど、宇治山哲平の絵画から連想した5つの曲目を演奏しました。その中で本学を卒業し、現在ウィーン国立音楽大学に在学する吉岡侑奈さんが、宇治山哲平の「童(わらわ)」から着想を得て作曲した「童(2020)」も初披露されました。

吉岡さんからは「初めての作品に出会う」ということは、その瞬間にしか味わえない感情が生まれる特別な時間だと思っています。世界で初めて演奏される「童」ですが、ぜひ第一印象を発見する楽しさをこの曲を通じて感じていただければと思います」と作曲への思いも寄せられ、会場は盛大な拍手でつまれました。



松田華音さんによる特別講義を行いました

10月30日(金)、ピアニストの松田華音さんが、本学「音楽の魅力」の授業で特別講義を行い、学生47人が聴講しました。

松田さんは幼少期からロシアでピアノを学び、2019年モスクワ音楽院を首席で卒業、今後の活躍が囑望される若手ピアニストです。

講義では「前奏曲集」作品28より第15曲「雨だれ」/シヨパン、「楽興の時」第6番/ラフマニノフを演奏し、モスクワ音楽院でのエピソードやロシアへ渡航を決断した時の心境、また生誕250周年を迎えるベートルヴェンの曲についての見解など、さまざまな質問に答えていただきました。

「キャリアプランニング」で、小手川大助学長が講義を行いました

10月2日(金)、共通教育科目の「キャリアプランニング」で、本学小手川大助学長が講義を行いました。

「キャリアプランニング」とは、自らの事を知り、進路決定に向けて真剣に考えることを通して、自分の将来像について明確な意識を持つことを目的とした授業です。企業や職種、働くということへの意欲や思いを文章化したり、自己分析結果を簡潔な言葉で表現することで、自分なりの「キャリアプラン」を描ける能力が身につく、進路選択の際に大いに役立つカリキュラムとなっています。

小手川学長は、「人間万事塞翁が馬」「3つの「つ」(つなぐ・つくす・つめる)」など4つの項目について大学時代から現在に至るまでの自らの経験や、社会に出てから人との円滑な付き合い方、ストレス発散方法などを紹介しながらお話されました。受講生からは日々多くの方と話す機会が多い学長がどうやって顔を覚えているのか秘訣はありますか、などの質問がありました。

今後も「キャリア・プランニング」では、外部講師や企業の方に講義を行っていただきます。



竹田キャンパス通信

最近、卒業後の進路の話を生徒達とよくします。私自身もこ芸短の卒業生ですので、私が学生の時はどうだっただろうと思ひ返します。良き友人、良き恩師に恵まれ毎日遊んで、お互いに刺激をもらいつつ制作をしていた楽しい日々を思い出します。進路となると、仲間内ではほとんど就活をしている者もいなくて、卒業後のアトリエ探しや、進学、あまり考えていない連中の集まりでした。私もそこまで深く先の事は考えておらず、卒業にあたって決めたことは、「一生制作を続けよう」のただ一つでした。それで、こまごま一応生きてこれているので、まあ何とかなるもんだなあと改めて実感しております。

進路で悩んでいる学生達にこんな話は何の参考にもならないでしょうが、皆さんはこ芸短で豊かな感性を培って、どうぞ自身の歩みたい道を突き進んでください。

非常勤講師
本学美術科卒業生

前田 亮二



くりはいの森整備プロジェクトを実施しました！

9月20日(日)に、サービスマーケティングの一環として本学の学生たちが大分市野津原田ノ口の「くりはい(栗灰)の森整備活動」に参加しました。

田ノ口地域は、半数以上の住民が65歳以上という高齢化が進んでいる集落です。集落内にあるコミュニティレストラン、ゲストハウス、キャンプ場へ続く誘導看板や森林遊歩道の階段の設置に参加し、森林整備などを通じて交流人口を増やす活動を支援しました。

2020年度「赤い羽根共同募金応援プロジェクト」がスタートしました

森林の中を1時間ほど歩いて地形を理解し、慣れないノコギリやナタを使って木材を切り、遊歩道に階段と、案内看板を計10カ所に配置しました。活動後は、収穫前の田んぼについて話を聞き、昔ながらの自然の葉っぱを使った草笛の演奏や、栗の収穫などを体験しました。

これら一連の活動を通じて、山村集落における地域活性化を支援するとともに、農村の諸課題について理解を深めました。



2020年度「赤い羽根共同募金応援プロジェクト」が10月1日(木)から始まりました。

このプロジェクトは、大分県共同募金会と大分県立芸術文化短期大学が連携して行うプロジェクトで、200円以上の募金を頂いた方に、本学美術科の学生がデザインした「大学オリジナルボールペン」を1本差し上げながら、多くの皆さまから支援をいただく活動です。

10月6日(火)には、「地域社会特講II」の授業にて大分県共同募金会の方より募金事業の概要と歴史についてお話いただきました。

き、実質的な活動をスタートさせました。今年度は新型コロナウイルス対策で街頭活動が難しいため、各自が知人、友人等に募金をお願いする活動と、企業等に手作り募金箱の設置をお願いしての募金活動を柱に実施していきます。

集まった募金は共同募金会を通じて、地域の社会福祉事業、助け合い事業、災害支援などに活用されます。何卒ご協力のほど、お願い致します。



お問い合わせ先
大分県立芸術文化短期大学地域活動室
電話：097-545-4744

芸短ギャラリーが完成しました

本学美術棟に「芸短ギャラリー」が完成しました。屋内は約400平方メートル程の空間で、大きな作品の展示もできるようになりました。

11月9日(月)には60周年を迎える本学の記念ロゴマーク応募作品の展示のほか、本学がリニューアルされる前までの写真など回顧展、芸短チャレンジの告知を同時開催し、多くの学生、教職員が新しくなった芸短ギャラリーを訪れました。

今後とも、学生等が作品を発表する場として活用してまいります。



開催予定イベント
「竹の造形習作展」
11月25日(水)10:00～12月4日(金)13:00

「進級制作展～美術科美術専攻1年次生 & 選考会造形専攻美術コース1年次生 作品展～」
1月13日(水)～25日(月) 9:00～18:00※最終日は14:00まで



学長
小手川大助

殊更に奇を衒うのではなく、生まれついた自分自身の体の中や育った環境から作り出したものが自分の周りの人を喜ばせることができるならば、それは長い年月の間、世界中の多くの人を喜ばすことができるものへの第一歩だと思えます。重要なことはお金を儲けようとか有名になろうとするのではなく、「皆の喜ぶ顔が見たい」ということだと思えます。



学長コラム

生きる喜び

人に評価されるものとは何か

人の感覚で判断されるものほど評価が難しいものはないと思えます。音楽、美術、映像、料理など五感に訴えるものは全てそうです。ミシュランガイドやフィギュアスケートの祭典など数量化しようという試みはありますが、私の料理に関する経験から言えば、時間軸、平面軸の全てからみて肯定できるものはありません。

それでは全くないかというそうではなく、料理で言えば、長い時間と多くの人に楽しまれてきたものは、少なくとも私の舌を納得させるものはかりでした。東京で百年以上の歴史のある和食、洋食の店はどれ一つとして外れはありませんでした。一時はマスコミにもて囃されたお店が数年すると消えてしまっている例が多いのと対照的です。多数の人の舌が最も良い試験官なのです。これは地方に伝わる郷土料理に繋がります。

学友会情報

10月25日に芸短祭を行いました！今年はオンラインで芸短祭を行うという初の試みでしたが、無事終了致しました。YouTubeの限定配信という形でサークル発表、芸人さんによるお笑いライブ、学友会による抽選会など企画数は少ないながらも1000人を超えるたくさんの方にご視聴して頂きました。学友会一同、心より感謝申し上げます。これからは新型コロナウイルスで制限されている環境の中でも少しでも皆さん楽しんで頂けるよう行事に取り組んでいきます！また、学友会は年明けから1年生に替わり新体制で活動します。新しいメンバーも随時募集中です！一緒に芸短を盛り上げていきませんか？

Twitter : @GakuyuGetan

Instagram : @geitandayooo

日々是精進

日頃の努力が、賞の受賞や商品化など結果に繋がった学生達を紹介します。

国際総合学科
第3回「忘れられない中国滞在エピソード」(日本橋報社主催)
【3等賞入賞】 高山 友里 (2年)

音楽科
ヴェルデ音楽コンクール大分地区予選 大学・一般の部
【金賞】 坪井 梨乃 (ピアノコース1年)

第18回ヴェルデ音楽コンクール熊本本選 大学・一般の部
【金賞】 坪井 梨乃 (ピアノコース1年)